



## 2025年10月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年12月11日

上場会社名 株式会社タイミー 上場取引所 東  
 コード番号 215A URL <http://corp.timee.co.jp/>  
 代表者(役職名) 代表取締役 (氏名) 小川 嶺  
 問合せ先責任者(役職名) 取締役CFO (氏名) 八木 智昭 (TEL) 03(6822)3013  
 定時株主総会開催予定日 2026年1月28日 配当支払開始予定日 —  
 有価証券報告書提出予定日 2026年1月26日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2025年10月期の連結業績 (2024年11月1日～2025年10月31日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
2025年10月期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年10月期	34,289	—	6,747	—	6,670	—	5,310	—

(注) 包括利益 2025年10月期 5,296百万円( −%) 2024年10月期 −百万円( −%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
2025年10月期	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年10月期	53.53	49.59	36.6	19.8	19.7

(参考) 持分法投資損益 2025年10月期 −百万円 2024年10月期 −百万円

(注) 当連結会計年度は連結財務諸表の作成初年度であるため、2024年10月期の数値及び対前期増減率は記載しておりません。また、2025年10月期の自己資本当期純利益率及び総資産経常利益率は、それぞれ期末自己資本及び期末総資産に基づいて計算しております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
2025年10月期	百万円	33,609	百万円	14,540	%	円 銭
2024年10月期	—	—	—	—	43.2	144.74

(参考) 自己資本 2025年10月期 14,519百万円 2024年10月期 −百万円

(注) 当連結会計年度は連結財務諸表の作成初年度であるため、2024年10月期の数値は記載しておりません。

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
2025年10月期	百万円	2,674	百万円	581
2024年10月期	—	△1,280	—	—

(注) 当連結会計年度は連結財務諸表の作成初年度であるため、2024年10月期の数値は記載しておりません。

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
2024年10月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年10月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2026年10月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—

### 3. 2026年10月期の連結業績予想（2025年11月1日～2026年10月31日）

（%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%		
第2四半期（累計）	19,228	16.8	3,128	△4.2	3,078	△4.5	2,102	△18.0
	～19,975	～21.4	～3,688	～13.0	～3,638	～12.9	～2,662	～3.8
通期	39,648	15.6	7,837	16.2	7,756	16.3	5,304	△0.1
	～41,241	～20.3	～8,924	～32.3	～8,843	～32.6	～6,299	～18.6

（注）2026年10月期の連結業績予想については、レンジ形式により開示しております。詳細は、添付資料「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

#### ※ 注記事項

（1）期中における連結範囲の重要な変更 : 有

新規 1社（社名）スキマワークス株式会社、除外 一社（社名）-

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

（3）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年10月期	100,314,000株	2024年10月期	97,122,000株
② 期末自己株式数	2025年10月期	一株	2024年10月期	一株
③ 期中平均株式数	2025年10月期	99,185,250株	2024年10月期	95,412,000株

（注）当社は、2024年3月31日付で普通株式1株につき普通株式3,000株の割合で株式分割を行っております。2024年10月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して期末発行済株式数（自己株式を含む）及び期中平均株式数を算定しております。

#### （参考）個別業績の概要

1. 2025年10月期の個別業績（2024年11月1日～2025年10月31日）

（1）個別経営成績（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年10月期	34,289	27.6	6,769	59.4	6,692	70.5	5,332	90.6
2024年10月期	26,880	66.5	4,247	117.0	3,924	103.9	2,797	55.2

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	
		円 銭	円 銭
2025年10月期	53.76	49.80	
2024年10月期	29.31	25.63	

（注）1. 当社は、2024年3月31日付で普通株式1株につき普通株式3,000株の割合で株式分割を行っております。2024年10月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益を算定しております。

2. 当社は、2024年7月26日付で東京証券取引所グロース市場に上場したため、2024年10月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、新規上場日から2024年10月期の末日までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。

#### （2）個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	%	百万円	%		
2025年10月期	33,445		14,562		43.5	144.96
2024年10月期	26,575		9,095		34.2	93.47

（参考）自己資本 2025年10月期 14,541百万円 2024年10月期 9,078百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記業績予想に関する事項は、添付資料「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報等)	11
(1 株当たり情報)	11
(重要な後発事象)	11

## 1. 経営成績等の概況

当社グループの経営成績、財政状態及びキャッシュ・フローの概況は次のとおりであります。なお、当社は当第4四半期会計期間において、スキマワークス株式会社の株式を取得したことに伴い、当連結会計年度より連結財務諸表を作成しております。そのため、前連結会計年度との対比は行っておりません。

### (1) 当期の経営成績の概況

当社グループは、「一人ひとりの時間を豊かに」というビジョンのもと、「「はたらく」を通じて人生の可能性を広げるインフラをつくる」をミッションに掲げ、有料職業紹介事業として「働きたい時間」と「働いてほしい時間」をマッチングするスキマバイトサービス「タイミー」を全国へ展開しております。従来の求人媒体型サービスと異なり、「タイミー」でマッチングする業務はクライアントとワーカー（注1）の1日単位の直接雇用となっております。

当連結会計年度における我が国の経済は、個人消費等の一部において足踏みが残るもの、雇用及び所得環境の改善やインバウンド需要の増加等により緩やかな景気の回復が見られる一方で、不安定な国際情勢、円安や物価上昇に加え、金融政策による金利上昇などにより、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

労働市場においては、政府が主導する「年収の壁」への対応策が進められており、持続的な所得向上への期待が高まっているほか、各都道府県における地域別最低賃金の改定が行われ、全国平均は昨年度から66円増加の1,121円となっており、最低賃金が上昇しております。加えて、人口減少や少子高齢化に伴い社会全体での人手不足が恒常化する中、企業の外部人材の受け入れや多様な働き方へのニーズが広がり、新しい「働き方」を提供する当社グループへの需要は今後更に拡大していくものと考えております。

このような我が国の社会・経済環境のもと、当社グループを取り巻く市場環境としては、深刻な人手不足を背景に、マッチング事業として人材流動化を促進し、物流業や小売業を中心とした登録クライアント事業所数及びアクティブラクアント数（注2）が引き続き増加しているほか、広告媒体ごとの広告市況や顧客の反応、CPI（注3）を随時モニタリングしながらマーケティング効率の向上に努めており、主にワーカー向けのデジタル広告によるマーケティング活動により、登録ワーカー数においても大幅に増加しております。また、当連結会計年度における稼働率（注4）は86.1%と引き続き高水準を維持しております、これは、コアワーカー（注5）の拡大により安定した稼働を実現できたことによるものであります。

以上の結果、当連結会計年度において登録ワーカー数は1,274万人を超え、また、登録クライアント事業所数は41.7万拠点を超えて、流通総額（注6）は117,202百万円となりました。

また、当連結会計年度における売上高は34,289,287千円、営業利益は6,747,465千円、経常利益は6,670,474千円、親会社株主に帰属する当期純利益は5,310,231千円となりました。

なお、当社グループは「タイミー」事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載は省略しております。

（注1）本文中の「ワーカー」はすべて「スポットワーカー」のことを指す

（注2）月に少なくとも1つの求人情報を掲載した登録クライアント事業所数

（注3）Cost Per Installの略であり、新規ワーカーの一人あたり獲得コスト

（注4）2025年10月期の稼働人数を募集人数で除して算出

（注5）ひと月あたり8回以上就業する既存ワーカー

（注6）ワーカーに支払う賃金報酬等の合計額

## (2) 当期の財政状態の概況

### (資産)

当連結会計年度末における総資産は33,609,174千円となりました。主な内訳は、流動資産が30,528,858千円、固定資産が3,080,316千円であります。

### (負債)

当連結会計年度末における負債合計は19,068,527千円となりました。主な内訳は、流動負債が18,399,561千円、固定負債が668,966千円であります。

### (純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は14,540,647千円となりました。主な内訳は、資本金が221,741千円、資本剰余金が7,098,534千円、利益剰余金が7,213,182千円であります。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）の期末残高は、14,215,097千円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度において営業活動の結果獲得した資金は2,674,709千円となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益による収入6,653,873千円、立替金の増減額による支出2,121,093千円、法人税等の支払額による支出2,067,599千円によるものであります。

### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度において投資活動の結果使用した資金は1,280,130千円となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出477,227千円、投資有価証券の取得による支出383,609千円、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出254,543千円によるものであります。

### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度において財務活動の結果獲得した資金は581,648千円となりました。これは主に、短期借入金の純増減額による収入600,000千円によるものであります。

#### (4) 今後の見通し

2026年10月期の方針としては、売上高の堅調な成長継続と営業利益の更なる成長加速を目指し、戦略的な投資を継続する方針としております。

マッチングサービスの売上高においては、主要業界の対前年売上高の成長率トレンドを織り込んでおります。販売費及び一般管理費では、登録ワーカーのアクティビティ化を目的としたリターゲティングに注力することによるエコノミクス改善をはじめ、規律を持った投資を維持してまいります。

また、新規事業及び戦略的施策として、物流業界の受入負荷軽減プロジェクトや、マッチングサービスの新業界として介護福祉業界への進出など、各業界において重要な施策の実行を開始しているほか、新規事業として2025年8月に全株式を取得し子会社化を行ったスキマワークス株式会社の物流倉庫領域の業務委託型事業「ロジヒロー」や正社員採用サービスである「タイミーキャリアプラス」の売上貢献も見込んでおり、主に人件費とマーケティング費用の投資を伴います。

これらの施策が早期に全社売上へ貢献していくことに向け、2026年10月期を仕込みのフェーズと位置づけて戦略的な投資はしっかりと行うものの、足元のマクロ環境の変化や新規領域の投資による効果を精緻に業績予想に織り込むことは困難であるため、引き続きレンジ方式による連結業績予想の開示を採用しております。

具体的には、直近の主に中・小規模の物流業界における季節要因に起因するコスト抑制トレンドを保守的に考慮したものを下限値とし、物流業界のフィールドマネージャー配置による対応職種拡大などの横展開による間接的な売上貢献及び介護福祉業界のマーケティング投資効果による稼働率向上による売上貢献を見込んだものを上限値として、業績の予想値を開示します。

最も重要な経営指標である売上高については、成長率として15.6%から20.3%を目指します。また、営業利益率については、2025年10月期と同水準である19.8%から21.6%を目指すものとしております。

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
第2四半期 (累計)	19,228 ~19,975	16.8 ~21.4	3,128 ~3,688	△4.2 ~13.0	3,078 ~3,638	△4.5 ~12.9	2,102 ~2,662	△18.0 ~3.8	20.95 ~26.53	
通期	39,648 ~41,241	15.6 ~20.3	7,837 ~8,924	16.2 ~32.3	7,756 ~8,843	16.3 ~32.6	5,304 ~6,299	△0.1 ~18.6	52.88 ~62.79	

上記の将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の情報の前提に基づいた見通しであり、リスクや不確実性を含んでおります。実際の業績等は今後の様々な不確定要素により変動する可能性があります。

詳細につきましては決算説明資料もご確認ください。

#### 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループでは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、会計基準については日本基準を適用しております。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

当連結会計年度  
(2025年10月31日)

資産の部	
流动資産	
現金及び預金	14,225,097
売掛金	3,859,914
未収入金	1,304
立替金	11,845,463
前払費用	652,529
貸倒引当金	△55,451
流动資産合計	30,528,858
固定資産	
有形固定資産	
建物附属設備	557,322
車両運搬具	6,588
工具、器具及び備品	626,565
建設仮勘定	91,234
減価償却累計額	△485,160
有形固定資産合計	796,550
無形固定資産	
のれん	345,283
無形固定資産合計	345,283
投資その他の資産	
投資有価証券	369,628
出資金	25
差入保証金	567,377
長期前払費用	97,103
繰延税金資産	904,347
投資その他の資産合計	1,938,482
固定資産合計	3,080,316
資産合計	33,609,174

(単位：千円)

当連結会計年度  
(2025年10月31日)

負債の部	
流動負債	
短期借入金	11,110,000
1年内返済予定の長期借入金	142,788
未払金	2,656,927
未払費用	2,136,573
前受金	17,680
返金負債	1,020
預り金	121,745
賞与引当金	1,056
役員賞与引当金	23,058
未払法人税等	1,487,268
未払消費税等	701,443
流動負債合計	18,399,561
固定負債	
長期借入金	668,966
固定負債合計	668,966
負債合計	19,068,527
純資産の部	
株主資本	
資本金	221,741
資本剰余金	7,098,534
利益剰余金	7,213,182
株主資本合計	14,533,458
その他の包括利益累計額	
その他有価証券評価差額金	△13,980
その他の包括利益累計額合計	△13,980
新株予約権	21,169
純資産合計	14,540,647
負債純資産合計	33,609,174

## (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

## 連結損益計算書

(単位：千円)

当連結会計年度  
(自 2024年11月1日  
至 2025年10月31日)

売上高	34,289,287
売上原価	1,912,702
売上総利益	32,376,585
販売費及び一般管理費	25,629,120
営業利益	6,747,465
営業外収益	
受取利息	10,994
固定資産売却益	1,015
ポイント収入額	17,438
雑収入	8,116
営業外収益合計	37,565
営業外費用	
支払利息	113,796
固定資産除却損	284
雑損失	475
営業外費用合計	114,555
経常利益	6,670,474
特別損失	
リース解約損	16,601
特別損失合計	16,601
税金等調整前当期純利益	6,653,873
法人税、住民税及び事業税	1,984,440
法人税等調整額	△640,799
法人税等合計	1,343,641
当期純利益	5,310,231
親会社株主に帰属する当期純利益	5,310,231

## 連結包括利益計算書

(単位：千円)

当連結会計年度  
(自 2024年11月 1 日  
至 2025年10月31日)

当期純利益	5,310,231
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	△13,980
その他の包括利益合計	△13,980
包括利益	5,296,251
(内訳)	
親会社株主に係る包括利益	5,296,251

## (3) 連結株主資本等変動計算書

当連結会計年度(自 2024年11月1日 至 2025年10月31日)

(単位:千円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計
当期首残高	149,472	7,026,266	1,902,950	9,078,689
当期変動額				
新株の発行 (新株予約権の行使)	72,268	72,268		144,537
親会社株主に帰属する当期純利益			5,310,231	5,310,231
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)				
当期変動額合計	72,268	72,268	5,310,231	5,454,769
当期末残高	221,741	7,098,534	7,213,182	14,533,458

	その他の包括利益累計額		新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	—	—	17,302	9,095,992
当期変動額				
新株の発行 (新株予約権の行使)				144,537
親会社株主に帰属する当期純利益				5,310,231
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	△13,980	△13,980	3,866	△10,113
当期変動額合計	△13,980	△13,980	3,866	5,444,655
当期末残高	△13,980	△13,980	21,169	14,540,647

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

当連結会計年度  
(自 2024年11月 1 日  
至 2025年10月31日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前当期純利益	6,653,873
減価償却費	259,021
株式報酬費用	5,331
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△15,229
受取利息	△10,994
支払利息	113,796
固定資産除却損	284
リース解約損	16,601
売上債権の増減額（△は増加）	△672,129
固定資産売却損益（△は益）	△1,015
未収入金の増減額（△は増加）	△894
立替金の増減額（△は増加）	△2,121,093
未払金の増減額（△は減少）	421,633
未払費用の増減額（△は減少）	425,259
前受金の増減額（△は減少）	△66,408
未払消費税等の増減額（△は減少）	△4,773
その他の資産の増減額（△は増加）	△394,166
その他の負債の増減額（△は減少）	239,831
小計	4,848,926
利息の受取額	9,379
利息の支払額	△113,796
リース解約損の支払額	△2,201
法人税等の支払額	△2,067,599
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,674,709
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△477,227
投資有価証券の取得による支出	△383,609
固定資産の売却による収入	1,243
敷金及び保証金の差入による支出	△166,220
敷金及び保証金の返還による収入	227
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△254,543
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,280,130
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額（△は減少）	600,000
長期借入金の返済による支出	△143,315
株式の発行による収入	143,073
リース債務の返済による支出	△18,109
財務活動によるキャッシュ・フロー	581,648
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	1,976,227
現金及び現金同等物の期首残高	12,238,870
現金及び現金同等物の期末残高	14,215,097

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

当社グループは、「タイミー」事業の単一セグメントのため、記載を省略しております。

## (1 株当たり情報)

当連結会計年度 (自 2024年11月 1 日 至 2025年10月 31 日)	
1 株当たり純資産額	144.74円
1 株当たり当期純利益	53.53円
潜在株式調整後 1 株当たり当期純利益	49.59円

(注) 1. 1 株当たり当期純利益及び潜在株式調整後 1 株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

当連結会計年度 (自 2024年11月 1 日 至 2025年10月 31 日)	
1 株当たり当期純利益	
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	5,310,231
普通株主に帰属しない金額(千円)	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	5,310,231
普通株式の期中平均株式数(株)	99,185,250
潜在株式調整後 1 株当たり当期純利益	
普通株式増加数(株)	7,893,214
(うち新株予約権(株))	(7,893,214)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後 1 株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	—

2. 1 株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

当連結会計年度末 (2025年10月 31 日)	
純資産の部の合計額(千円)	14,540,647
純資産の部の合計額から控除する金額(千円) (うち新株予約権(千円))	21,169 (21,169)
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	14,519,478
1 株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	100,314,000

(重要な後発事象)

該当事項はありません。